



2014～15年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2014～2015)

会 長/一 藤 勝 之
幹 事/白 木 久 雄
会報委員長/山 川 博 之

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2365

第2496回 平成26年7月30日(曇り・雨)

本日のプログラム: ゲストスピーチ 南 寿吉氏(近世史研究、著述家)

8月6日(水)のプログラム: 前田健一郎ガバナー補佐訪問(クラブ協議会開催)

8月13日(水)のプログラム: 休会

【ビジター】

宿毛RC創立50周年記念実行委員長 浦田文男氏
宿毛RC幹事 西田教世氏

【会長挨拶】一藤会長

- ・今日は「プロレスの日」です。
1953年7月30日、力道山が中心となって日本プロレス協会をつくったとのことです。
もう一つが「梅干しの日」。梅干しを食べると難が去る。ナナガサル～7月30日という語呂合わせのようです。

【幹事報告】 白木幹事

- ・ロータリーの友事務所より「友」8月号全員配布
- ・8月6日 前田健一郎ガバナー補佐公式訪問の際、ネクタイ着用をお願いします。
11時45分～会長、幹事、会長エレクト、副幹事との懇談会
例会終了後、3階チャペルにてクラブ協議会を開きますので、各委員長は出席を。欠席の場合は副委員長をお願いします。

【50周年のご案内】宿毛RC 西田教世幹事

本日は宿毛ロータリークラブの創立50周年記念式典のご案内のため、浦田実行委員長ともどもお邪魔させていただきました。中村ロータリークラブはわれわれ宿毛にとってスポンサークラブです。これからもよろしくお願いします。

中村の50周年記念誌を頂きました。これを参考にしながら素晴らしい宿毛の50周年になるよう頑張っていきます。10月4日の記念式典(14時30分～秋沢ホテル)には多くのご参加をお願いします。国際交流も構えています。楽しい楽しい会にしたいと思います。

10月5日の記念ゴルフコンペ(8時30分受け付け、土佐ユートピアCC)にもご参加ください。以上、よろしくお願い致します。



【本日のプログラム】 ゲストスピーチ 南 寿吉氏



「樋口真吉 来年生誕200年」

私は樋口真吉という男を11年間追いつけています。かつて中村市の市長室で当時の沢田市長と「地域おこしはどうあるべきか」について、話をしました。私は3点申し上げました。まず1次産業、そして公共事業。しかし、これらは先行きが明るいとはいえない。ならば観光でしょう。人口を増やすのは至難の技。でもこの土地を訪れる交流人口を増やせば、活性化する。四万十川観光は順調ですが、冬場に客は来ない。ピーク時に押し寄せる観光客をさばくために従業員を増やしても、客足が途絶える冬場にはどうなってしまうか。年間を通して安定した水量がないと、魚だって棲めません。四万十川に歴史や文化を加味した観光を私は提言しました。そして、その要素に樋口真吉を推薦したのです。

私は樋口という風を全国の皆さんに見えるように高く挙げたい。でも風が吹いていないので、自分から一生懸命走っています。樋口真吉の父は土佐藩の足軽でしたが、資格試験に受かって最初に赴任してきたのが幡多郡奉行所でした。長男真吉は1815年、中村の小姓町で生まれました。後に戊辰戦争に53歳で従軍しましたが、当時土佐藩は50歳以上の者は原則従軍させていないのに、樋口は何の問題もなく従軍している。

戊辰戦争で身を粉にして働いた功績が顕彰されたのでしょう。明治2年、土佐藩の御留守居役になっています。足軽の子が上士クラスに登用されたわけです。翌年に江戸で亡くなりますが、「やれることは全部やった」満足感を持って最期を迎えたのではないかと思います。

3年前、私の著書「樋口真吉伝」が県の出版文化賞を頂き、一定の評価を受けたと自負しています。でも、自分としては恥ずかしい限りの作品なので、今もう1作書いていて、来月中に脱稿する予定です。できるだけ幡多を取りあげて地域おこしにつながるように書いています。

市街地のシャッター街の現状を痛みも感じないで見守るのではなく、人物、歴史やいろんな文化を使って中村や幡多をアピールして、四万十川だけじゃない、全国の人に幡多に行ってみようという気を起こさせようじゃありませんか。

高知県観光コンベンション協会がつくった「こうちじん」という冊子の中の「土佐の偉人列伝」で11人が挙げられていて樋口真吉は10番目に取りあげられています。11番目が長宗我部元親。自信を持って全国に売り出していける存在です。真吉は「龍馬を見抜いた男」といわれ、死ぬ1カ月前、重臣に手紙を書いています。

「今いる大宮が危ないのは分かっている。樋口さんに頼んで安全な宿を探してくれ。樋口さんが動けば松山藩が京都の下屋敷を空けてくれるはずだ」と書いています。これはもう売り出せるかもという話ではない。絶対売れます。観光客が入ってくれば外貨が入り、地域が潤います。

幡多全体を良くするため、明日のために何ができるかを皆で考えようではありませんか。

【ニコニコ箱】

西田教世様・浦田文男様（宿毛RC）：50周年よろしくお願いします。

西田教世様（宿毛RC）：ゴルフコンペで準優勝しました。

一藤会長：会長、幹事就任コンペ、暑い中多数の参加ありがとうございました。

本日は、南寿吉様、貴重なお話ありがとうございました。

大杉(幸)会員：宿毛RCの西田幹事、浦田実行委員長ようこそ！10/4の50周年記念式典を楽しみにしています。

先日、中越会員に大変お世話になりました。ありがとうございました。

南寿吉さん楽しいスピーチありがとうございました。なぜか提灯台と一緒に見ましたね。

小松会員：一藤会長就任コンペに参加しました。ハンデいっぱい貰って優勝目指しましたが、後半、切れしました。結局いつもの定位置B.Bでした。打ち上げのジャンケン大会で、「チョキは強い！」法則を使い、会長賞を頂きました。ありがとうございました。

青木会員：7/27のゴルフコンペに沢山の方に出席していただきありがとうございました。宿毛RCの西田さん、準優勝おめでとうございました。小松さん、表彰式での会長賞おめでとうございました。

【出席報告】 ・会員総数51名（免除会員1名）

・本日の出席/36人 76.6% 先週の訂正 M1 72.3%→74.4%